

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																	
現 行				改 正																																																																																																																																																																																																	
表4.4 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="5">標準</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="5">クラムシェル平積 0.4m3 または平積 0.8m3</td></tr><tr><td colspan="6">J 11 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>7.5 以下</td><td>10.5 以下</td><td>16.0 以下</td><td>30.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr><tr><td colspan="6">J 12 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>5.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>7.0 以下</td><td>10.0 以下</td><td>14.5 以下</td><td>24.5 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。				土砂等発生現場	標準					積込機種・規格	クラムシェル平積 0.4m3 または平積 0.8m3					J 11 (D I D区間：無し)						運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	運搬距離 (km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	J 12 (D I D区間：有り)						運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	運搬距離 (km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5 以下	60.0 以下	入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	表4.4 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="5">標準</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="5">クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 またはバケット容量 (平積) 0.8m3</td></tr><tr><td colspan="6">J 11 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>7.5 以下</td><td>10.5 以下</td><td>16.0 以下</td><td>30.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr><tr><td colspan="6">J 12 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>5.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>7.0 以下</td><td>10.0 以下</td><td>14.5 以下</td><td>24.5 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。		土砂等発生現場	標準					積込機種・規格	クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 またはバケット容量 (平積) 0.8m3					J 11 (D I D区間：無し)						運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	運搬距離 (km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	J 12 (D I D区間：有り)						運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	運搬距離 (km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5 以下	60.0 以下	入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																															
土砂等発生現場	標準																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	クラムシェル平積 0.4m3 または平積 0.8m3																																																																																																																																																																																																				
J 11 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																																																																
運搬距離 (km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																
J 12 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																																																																
運搬距離 (km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																
土砂等発生現場	標準																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	クラムシェル バケット容量 (平積) 0.26～0.3m3 またはバケット容量 (平積) 0.8m3																																																																																																																																																																																																				
J 11 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																																																																
運搬距離 (km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																
J 12 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	①	②	③	④	⑤																																																																																																																																																																																																
運搬距離 (km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																
入力番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																
表4.5 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="7">小規模</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="7">バックホウ山積 0.28m3 (平積 0.2m3)</td></tr><tr><td colspan="8">J 13 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.2 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.0 以下</td><td>7.5 以下</td><td>10.0 以下</td><td>13.0 以下</td><td>19.0 以下</td><td>35.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr><tr><td colspan="8">J 14 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.2 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.0 以下</td><td>17.0 以下</td><td>27.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。				土砂等発生現場	小規模							積込機種・規格	バックホウ山積 0.28m3 (平積 0.2m3)							J 13 (D I D区間：無し)								運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	J 14 (D I D区間：有り)								運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	表4.5 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="7">小規模</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="7">バックホウ バケット容量山積0.28m3 (平積0.2m3)</td></tr><tr><td colspan="8">J 13 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.2 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.0 以下</td><td>7.5 以下</td><td>10.0 以下</td><td>13.0 以下</td><td>19.0 以下</td><td>35.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr><tr><td colspan="8">J 14 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.2 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.0 以下</td><td>17.0 以下</td><td>27.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。		土砂等発生現場	小規模							積込機種・規格	バックホウ バケット容量山積0.28m3 (平積0.2m3)							J 13 (D I D区間：無し)								運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	J 14 (D I D区間：有り)								運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
土砂等発生現場	小規模																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	バックホウ山積 0.28m3 (平積 0.2m3)																																																																																																																																																																																																				
J 13 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
J 14 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
土砂等発生現場	小規模																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	バックホウ バケット容量山積0.28m3 (平積0.2m3)																																																																																																																																																																																																				
J 13 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	6.0 以下	7.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
J 14 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.2 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
表4.6 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="7">小規模</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="7">バックホウ山積 0.13m3 (平積 0.1m3)</td></tr><tr><td colspan="8">J 15 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.0 以下</td><td>17.0 以下</td><td>28.5 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr><tr><td colspan="8">J 16 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.0 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.0 以下</td><td>11.0 以下</td><td>15.0 以下</td><td>24.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。				土砂等発生現場	小規模							積込機種・規格	バックホウ山積 0.13m3 (平積 0.1m3)							J 15 (D I D区間：無し)								運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	J 16 (D I D区間：有り)								運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	表4.6 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="7">小規模</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="7">バックホウ バケット容量山積0.13m3 (平積0.1m3)</td></tr><tr><td colspan="8">J 15 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.0 以下</td><td>17.0 以下</td><td>28.5 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr><tr><td colspan="8">J 16 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.0 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.0 以下</td><td>11.0 以下</td><td>15.0 以下</td><td>24.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。		土砂等発生現場	小規模							積込機種・規格	バックホウ バケット容量山積0.13m3 (平積0.1m3)							J 15 (D I D区間：無し)								運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	J 16 (D I D区間：有り)								運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
土砂等発生現場	小規模																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	バックホウ山積 0.13m3 (平積 0.1m3)																																																																																																																																																																																																				
J 15 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
J 16 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
土砂等発生現場	小規模																																																																																																																																																																																																				
積込機種・規格	バックホウ バケット容量山積0.13m3 (平積0.1m3)																																																																																																																																																																																																				
J 15 (D I D区間：無し)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
J 16 (D I D区間：有り)																																																																																																																																																																																																					
運搬距離 (km)	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																																																																														
運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																														
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																																																																														
Ⅱ-1-②-34																																																																																																																																																																																																					
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																																																																																																																			
		28／31																																																																																																																																																																																																			

工 種	土工
-----	----

改 正 理 由		一部改正						改 正 現 行																																																																																																																																
現 行								改 正				備 考																																																																																																																												
表4. 7 運搬距離番号 <table><tr><td>土砂等発生現場</td><td colspan="7">入力(現場狭小のため機械搬入が不可)</td></tr><tr><td colspan="8">J 17 (D I D区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>0.5 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>4.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>5.0 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.5 以下</td><td>11.0 以下</td><td>16.0 以下</td><td>27.5 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr><tr><td colspan="8">J 18 (D I D区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3 以下</td><td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>4.5 以下</td><td>6.0 以下</td><td>8.0 以下</td><td>10.5 以下</td><td>14.5 以下</td><td>23.0 以下</td><td>60.0 以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 (3) 整地 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210610</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>作業区分</td><td>施工数量</td><td>障害の有無</td></tr><tr><td>①残土受入れ地での処理 ②敷均し(ルーズ)</td><td>①標準 (10,000m3 未満) ②標準以外 (10,000m3 以上)</td><td>①無し ②有り</td></tr></table> (注) 1. 土量は地山の土量とする。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2, J 3 条件は入力する必要はない。 (4) 路体(築堤)盛土 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210510</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>施工幅員</td><td>施工数量</td><td>障害の有無</td></tr><tr><td>①2.5m 未満 ②2.5m 以上 4.0m 未満 ③4.0m 以上</td><td>①20,000m3 未満 ②20,000m3 以上</td><td>①無し ②有り</td></tr></table> (注) 1. 土量は締固め後の土量とする。 2. 施工数量は、1 工事当りの全体盛土量とする。 3. J 1 条件で①、②を選択した場合は、J 2, J 3 条件は入力する必要はない。								土砂等発生現場	入力(現場狭小のため機械搬入が不可)							J 17 (D I D区間：無し)								運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	J 18 (D I D区間：有り)								運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	運搬距離 (km)	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下	入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	パッケージコード	CB210610	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	作業区分	施工数量	障害の有無	①残土受入れ地での処理 ②敷均し(ルーズ)	①標準 (10,000m3 未満) ②標準以外 (10,000m3 以上)	①無し ②有り	パッケージコード	CB210510	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工幅員	施工数量	障害の有無	①2.5m 未満 ②2.5m 以上 4.0m 未満 ③4.0m 以上	①20,000m3 未満 ②20,000m3 以上	①無し ②有り	現行どおり				記載の変更
土砂等発生現場	入力(現場狭小のため機械搬入が不可)																																																																																																																																							
J 17 (D I D区間：無し)																																																																																																																																								
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下																																																																																																																																	
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.0 以下	16.0 以下	27.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																	
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																	
J 18 (D I D区間：有り)																																																																																																																																								
運搬距離 (km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下																																																																																																																																	
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																																																																																	
運搬距離 (km)	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.5 以下	23.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																	
入力番号	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭																																																																																																																																	
パッケージコード	CB210610	施 工 単 位	m3																																																																																																																																					
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																																																																					
	作業区分	施工数量	障害の有無																																																																																																																																					
	①残土受入れ地での処理 ②敷均し(ルーズ)	①標準 (10,000m3 未満) ②標準以外 (10,000m3 以上)	①無し ②有り																																																																																																																																					
パッケージコード	CB210510	施 工 単 位	m3																																																																																																																																					
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																																																							
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																																																																					
	施工幅員	施工数量	障害の有無																																																																																																																																					
	①2.5m 未満 ②2.5m 以上 4.0m 未満 ③4.0m 以上	①20,000m3 未満 ②20,000m3 以上	①無し ②有り																																																																																																																																					
								現行どおり																																																																																																																																
II-1-②-35								現行どおり																																																																																																																																
積算上の注意事項										(控え頁) 29／31																																																																																																																														

工 種	土工
-----	----

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																														
現 行				改 正		備 考																																												
(5) 路床盛土 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210520</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>施工幅員</td><td>施工数量</td><td>障害の有無</td></tr><tr><td>①2.5m 未満</td><td>①20,000m3 未満</td><td>①無し</td></tr><tr><td>②2.5m 以上 4.0m 未満</td><td>②20,000m3 以上</td><td>②有り</td></tr><tr><td>③4.0m 以上</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 土量は締固め後の土量とする。 2. 施工数量は、 1 工事当りの全体盛土量とする。 3. J 1 条件で①、②を選択した場合は、 J 2, J 3 条件は入力する必要はない。				パッケージコード	CB210520	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工幅員	施工数量	障害の有無	①2.5m 未満	①20,000m3 未満	①無し	②2.5m 以上 4.0m 未満	②20,000m3 以上	②有り	③4.0m 以上			→ 現行どおり		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																				
パッケージコード	CB210520	施 工 単 位	m3																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1	J 2	J 3																																															
	施工幅員	施工数量	障害の有無																																															
	①2.5m 未満	①20,000m3 未満	①無し																																															
	②2.5m 以上 4.0m 未満	②20,000m3 以上	②有り																																															
	③4.0m 以上																																																	
(6) 押土 (ルーズ) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210010</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>土質</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>①土 砂</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>②岩塊・玉石</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>③破 砕 岩</td><td colspan="2"></td></tr></table> (注) 土量は地山土量とする。				パッケージコード	CB210010	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			土質			①土 砂			②岩塊・玉石			③破 砕 岩			→ <table><tr><td>(6) 押土 (ルーズ)</td></tr><tr><td><table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210010</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td></tr><tr><td>土質</td><td>施工数量</td></tr><tr><td>①土 砂</td><td>①5,000m3 未満</td></tr><tr><td>②岩塊・玉石</td><td>②5,000m3 以上</td></tr><tr><td>③破 砕 岩</td><td></td></tr></table></td></tr></table> (注) 土量は地山土量とする。		(6) 押土 (ルーズ)	<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210010</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td></tr><tr><td>土質</td><td>施工数量</td></tr><tr><td>①土 砂</td><td>①5,000m3 未満</td></tr><tr><td>②岩塊・玉石</td><td>②5,000m3 以上</td></tr><tr><td>③破 砕 岩</td><td></td></tr></table>	パッケージコード	CB210010	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	土質	施工数量	①土 砂	①5,000m3 未満	②岩塊・玉石	②5,000m3 以上	③破 砕 岩	
パッケージコード	CB210010	施 工 単 位	m3																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1																																																	
	土質																																																	
	①土 砂																																																	
	②岩塊・玉石																																																	
	③破 砕 岩																																																	
(6) 押土 (ルーズ)																																																		
<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210010</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td></tr><tr><td>土質</td><td>施工数量</td></tr><tr><td>①土 砂</td><td>①5,000m3 未満</td></tr><tr><td>②岩塊・玉石</td><td>②5,000m3 以上</td></tr><tr><td>③破 砕 岩</td><td></td></tr></table>	パッケージコード	CB210010	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	土質	施工数量	①土 砂	①5,000m3 未満	②岩塊・玉石	②5,000m3 以上	③破 砕 岩																																
パッケージコード	CB210010	施 工 単 位	m3																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1	J 2																																																
	土質	施工数量																																																
	①土 砂	①5,000m3 未満																																																
	②岩塊・玉石	②5,000m3 以上																																																
	③破 砕 岩																																																	
(7) 積込 (ルーズ) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210020</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="7">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td></tr><tr><td>土質</td><td>作業内容</td></tr><tr><td>①土 砂</td><td>①土量 50,000m3 未満</td></tr><tr><td>②岩塊・玉石</td><td>②土量 50,000m3 以上</td></tr><tr><td>③破 砕 岩</td><td>③平均施工幅 1m 以上 2m 未満</td></tr><tr><td></td><td>④小規模(標準)</td></tr><tr><td></td><td>⑤小規模(標準以外)</td></tr></table> (注) 1. 土量は地山土量とする。 2. J 1 条件で②、③を選択した場合は、 J 2 条件の④、⑤は選択出来ない。 3. J 2 条件の④、⑤は表 3. 28 積込 (ルーズ) 積算条件区分一覧 (注) 4. による。				パッケージコード	CB210020	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	土質	作業内容	①土 砂	①土量 50,000m3 未満	②岩塊・玉石	②土量 50,000m3 以上	③破 砕 岩	③平均施工幅 1m 以上 2m 未満		④小規模(標準)		⑤小規模(標準以外)	→ 現行どおり																							
パッケージコード	CB210020	施 工 単 位	m3																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																	
各 種	J 1	J 2																																																
	土質	作業内容																																																
	①土 砂	①土量 50,000m3 未満																																																
	②岩塊・玉石	②土量 50,000m3 以上																																																
	③破 砕 岩	③平均施工幅 1m 以上 2m 未満																																																
		④小規模(標準)																																																
		⑤小規模(標準以外)																																																
II-1-②-36																																																		
積算上の注意事項						(控え頁) 30／31																																												

工 種	土工
-----	----

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(8) 人力積込 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210830</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">土質等区分</td></tr><tr><td colspan="3">①土 砂 ②岩塊・玉石</td></tr></table> (注) 土量は地山土量とする。 (9) 転石破砕 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210260</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">火薬使用の有無</td></tr><tr><td colspan="3">①無し ②有り</td></tr></table> (10) 土材料 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210550</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 1. 土量は締固め後の土量とし、換算後の単価を入力する。 2. 換算後の単価で変化率等により単価に端数が生じる場合は、1 円単位(円未満切り捨て)とする。 3. 土材料単価 (Y-1613000) [円／m3]を単価登録すること。 (11) 残土等処分 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210560</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 1. 土量は地山土量とする。 2. 残土等処分 (Y-7600000) [円／m3]を単価登録すること。 3. 管理費区分は「T」を設定している。 II-1-②-37				パッケージコード	CB210830	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			土質等区分			①土 砂 ②岩塊・玉石			パッケージコード	CB210260	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			火薬使用の有無			①無し ②有り			パッケージコード	CB210550	施 工 単 位	m3	パッケージコード	CB210560	施 工 単 位	m3	(8) 人力積込 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210830</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">土質等区分</td></tr><tr><td colspan="3">①土 砂 ②岩塊・玉石</td></tr></table> (注) 土量は地山土量とする。 (9) 転石破砕 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210260</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">火薬使用の有無</td></tr><tr><td colspan="3">①無し ②有り</td></tr></table> (10) 土材料 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210550</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 1. 土量は締固め後の土量とし、換算後の単価を入力する。 2. 換算後の単価で変化率等により単価に端数が生じる場合は、1 円単位(円未満切り捨て)とする。 3. 土材料単価 (Y-1613000) [円／m3]を単価登録すること。 (11) 残土等処分 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210560</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 1. 土量は地山土量とする。 2. 残土等処分 (Y-7600000) [円／m3]を単価登録すること。 3. 管理費区分は「T」を設定している。		パッケージコード	CB210830	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			土質等区分			①土 砂 ②岩塊・玉石			パッケージコード	CB210260	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			火薬使用の有無			①無し ②有り			パッケージコード	CB210550	施 工 単 位	m3	パッケージコード	CB210560	施 工 単 位	m3	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CB210830	施 工 単 位	m3																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																													
各 種	J 1																																																																																													
	土質等区分																																																																																													
	①土 砂 ②岩塊・玉石																																																																																													
パッケージコード	CB210260	施 工 単 位	m3																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																													
各 種	J 1																																																																																													
	火薬使用の有無																																																																																													
	①無し ②有り																																																																																													
パッケージコード	CB210550	施 工 単 位	m3																																																																																											
パッケージコード	CB210560	施 工 単 位	m3																																																																																											
パッケージコード	CB210830	施 工 単 位	m3																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																													
各 種	J 1																																																																																													
	土質等区分																																																																																													
	①土 砂 ②岩塊・玉石																																																																																													
パッケージコード	CB210260	施 工 単 位	m3																																																																																											
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																													
各 種	J 1																																																																																													
	火薬使用の有無																																																																																													
	①無し ②有り																																																																																													
パッケージコード	CB210550	施 工 単 位	m3																																																																																											
パッケージコード	CB210560	施 工 単 位	m3																																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁) 31／31																																																																																												

工 種	土工(ICT)
-----	---------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行	現 行	
②ー2 土工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、ICTによる土工に適用する。 1ー1 適用出来る範囲 1ー1ー1 掘削（ICT）※〔ICT建機使用割合 100%〕 （1）3D→MG又はMCバックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込、又は、3D→MG又はMCバックホウによる土砂の片切掘削 1ー1ー2 路体（築堤）盛土（ICT） （1）3D→MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路体（築堤）盛土 1ー1ー3 路床盛土（ICT） （1）3D→MG又はMCブルドーザによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路床盛土 1ー2 適用出来ない範囲 1ー2ー1 掘削（ICT）※〔ICT建機使用割合 100%〕 （1）3D→MG又はMCバックホウ以外による掘削 1ー2ー2 路体（築堤）盛土（ICT） （1）3D→MG又はMCブルドーザ以外による路体（築堤）盛土 1ー2ー3 路床盛土（ICT） （1）3D→MG又はMCブルドーザ以外による路床盛土 2. 施 工 概 要 2ー1 施工フロー 2ー1ー1 「掘削（ICT）※〔ICT建機使用割合 100%〕」 （注）1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 積込、運搬作業が必要な場合は、「第Ⅱ編第1章土工②ー1土工」により別途計上すること。 2ー1ー2 「路体(築堤)盛土（ICT）」、「路床盛土（ICT）」 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 Ⅱ-I-②-38		現行どおり 2. 施 工 概 要 2ー1 施工フロー 2ー1ー1 「掘削（ICT）※〔ICT建機使用割合 100%〕」 （注）1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 積込、運搬作業が必要な場合は、「第Ⅱ編第1章土工②ー1土工」により別途計上すること。 図2ー1 施工フロー（掘削（ICT）※〔ICT建機使用割合 100%〕） 2ー1ー2 「路体(築堤)盛土（ICT）」、「路床盛土（ICT）」 （注）本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図2ー2 施工フロー（路体(築堤)盛土（ICT），路床盛土（ICT））		記載の変更
積算上の注意事項				（控え頁） 1／6

工 種	土工(ICT)
-----	---------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																															
6. 障害の有無 ①無し：構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されず、連続掘削作業が出来る場合 ②有り：掘削作業において障害物等により施工条件に制限があり（例えば作業障害が多い場合）連続掘削作業が出来ない場合。掘削深さ 5m以内で掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削（溝掘り，基礎掘削）を行う場合 7. ICT建機使用割合は，上記（注）2.，又は3. の1工事当りの全体掘削土量に対する1工事当りのICT建機による掘削土量の割合である。 （2）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td>片切掘削の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> （注）ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は，地上の基準局・管理局の賃貸費用である。				表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員	片切掘削の場合	R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり （2）代表機労材規格 下表機労材は，当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td>片切掘削の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> （注）ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は，地上の基準局・管理局の賃貸費用である。				表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員	片切掘削の場合	R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）	
表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧																																																																																																							
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																				
	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																					
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																					
	R 2	普通作業員	片切掘削の場合																																																																																																				
	R 3	—																																																																																																					
	R 4	—																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	—																																																																																																					
	Z 3	—																																																																																																					
	Z 4	—																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																					
表3. 2 掘削(ICT)※[ICT建機使用割合 100%] 代表機労材規格一覧																																																																																																							
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																				
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量山積0.8m3（平積0.6m3） 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																				
	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																					
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																					
	R 2	普通作業員	片切掘削の場合																																																																																																				
	R 3	—																																																																																																					
	R 4	—																																																																																																					
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																					
	Z 2	—																																																																																																					
	Z 3	—																																																																																																					
	Z 4	—																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																					
II-I-②-10																																																																																																							
積算上の注意事項								（控え頁） 2／6																																																																																															

工 種	土工(ICT)
-----	---------

改 正 理 由		一部改正			改 正																																																																																																																																																																																				
		現 行			改 正		備 考																																																																																																																																																																																		
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 路体(築堤)盛土(ICT) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th>施工数量</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20, 000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20, 000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。					施工数量	項目		代表機労材規格	備考	20, 000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 7t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		20, 000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 16t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 4 路体(築堤)盛土(ICT) 代表機労材規格一覧</caption><table><tr><th>施工数量</th><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20, 000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20, 000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。					施工数量	項目		代表機労材規格	備考	20, 000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 7t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		20, 000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 16t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
施工数量	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
20, 000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																						
		R 2	—																																																																																																																																																																																						
		R 3	—																																																																																																																																																																																						
		R 4	—																																																																																																																																																																																						
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
		Z 2	—																																																																																																																																																																																						
		Z 3	—																																																																																																																																																																																						
		Z 4	—																																																																																																																																																																																						
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																						
20, 000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕11～12t	賃料																																																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																						
		R 2	—																																																																																																																																																																																						
		R 3	—																																																																																																																																																																																						
		R 4	—																																																																																																																																																																																						
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
		Z 2	—																																																																																																																																																																																						
		Z 3	—																																																																																																																																																																																						
		Z 4	—																																																																																																																																																																																						
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																						
施工数量	項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																					
20, 000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																						
		R 2	—																																																																																																																																																																																						
		R 3	—																																																																																																																																																																																						
		R 4	—																																																																																																																																																																																						
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
		Z 2	—																																																																																																																																																																																						
		Z 3	—																																																																																																																																																																																						
		Z 4	—																																																																																																																																																																																						
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																						
20, 000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ〔湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 通称 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																					
		K 3	振動ローラ (土工用)〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)〕 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																						
		R 2	—																																																																																																																																																																																						
		R 3	—																																																																																																																																																																																						
		R 4	—																																																																																																																																																																																						
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																						
		Z 2	—																																																																																																																																																																																						
		Z 3	—																																																																																																																																																																																						
		Z 4	—																																																																																																																																																																																						
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																						
積算上の注意事項		(控え頁) 3／6																																																																																																																																																																																							

工 種	土工(ICT)
-----	---------

改 正 理 由	一部改正			改 正 現 行																																																																																																																																																																																									
現 行		改 正			備 考																																																																																																																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 7 t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。		表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧					施工数量	項目	代表機労材規格		備考	20,000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 7 t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		20,000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 16t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>施工数量</th><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称7 t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">20,000m3 以上</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称16t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量11～12t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。			表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧					施工数量	項目	代表機労材規格		備考	20,000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称 7 t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		20,000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称 16t 級	賃料	K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料	K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量 11～12t	賃料	労務	R 1	運転手 (特殊)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																													
施工数量	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																									
20,000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 7 t 級	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t	賃料																																																																																																																																																																																									
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																										
		R 2	—																																																																																																																																																																																										
		R 3	—																																																																																																																																																																																										
		R 4	—																																																																																																																																																																																										
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																										
		Z 3	—																																																																																																																																																																																										
		Z 4	—																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
20,000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)]11～12t	賃料																																																																																																																																																																																									
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																										
		R 2	—																																																																																																																																																																																										
		R 3	—																																																																																																																																																																																										
		R 4	—																																																																																																																																																																																										
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																										
		Z 3	—																																																																																																																																																																																										
		Z 4	—																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
表3. 6 路床盛土(ICT) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																													
施工数量	項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																									
20,000m3 未満	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称 7 t 級	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																									
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																										
		R 2	—																																																																																																																																																																																										
		R 3	—																																																																																																																																																																																										
		R 4	—																																																																																																																																																																																										
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																										
		Z 3	—																																																																																																																																																																																										
		Z 4	—																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
20,000m3 以上	機械	K 1	ブルドーザ [湿地・I C T施工対応型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 通称 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 2	I C T建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (I C T施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																																									
		K 3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011 年規制)] 運転質量 11～12t	賃料																																																																																																																																																																																									
	労務	R 1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																										
		R 2	—																																																																																																																																																																																										
		R 3	—																																																																																																																																																																																										
		R 4	—																																																																																																																																																																																										
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																										
		Z 2	—																																																																																																																																																																																										
		Z 3	—																																																																																																																																																																																										
		Z 4	—																																																																																																																																																																																										
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																																										
積算上の注意事項				(控え頁) 4／6																																																																																																																																																																																									

工 種	土工 (ICT)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考	
現 行				改 正				備 考	
4. ICT建設機械経費加算額 4－1 ICT建設機械経費賃料加算額 地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) 13,000 円／日 (2) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) 13,000 円／日 5. その他ICT建設機械経費等 5－1 システム初期費 ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 (1) 掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%] 対象機械：バックホウ 598,000 円／式 (2) 路体 (築堤) 盛土 (ICT), 路床盛土 (ICT) 対象機械：ブルドーザ 548,000 円／式 ※ 1 工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業で ICT 建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 5－2 3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用 3 次元起工測量・3 次元設計データの作成 (修正含む) を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。 費用の計上について、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での 3 次元データを活用した場合、発注者が貸与する 3 次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。				4. ICT建設機械経費加算額 4－1 ICT建設機械経費賃料加算額 地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) 13,000 円／供用日 (2) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) 13,000 円／供用日 5. その他ICT建設機械経費等 5－1 システム初期費 賃貸業者が行う。ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び建設業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用等、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 (1) 掘削 (ICT) ※ [ICT建機使用割合 100%] 対象機械：バックホウ 598,000 円／式 (2) 路体 (築堤) 盛土 (ICT), 路床盛土 (ICT) 対象機械：ブルドーザ 548,000 円／式 ※ 1 工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業で ICT 建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 5－2 3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用 3 次元起工測量および 3 次元設計データの作成費用については、当初設計書には計上しないものとする。 ただし、工事の実施にあたり、3 次元起工測量および 3 次元設計データの作成 (修正を含む) が必要となる場合は、以下のとおり計上する。 (1) 費用の計上方法 共通仮設費の技術管理費に計上する。 (2) 見積書の提出 受注者は、発注者からの依頼に基づき、見積書を提出するものとし、発注者はその妥当性を確認のうえ、設計変更の対象とする。 (3) 費用を計上しない場合 以下のいずれかに該当する場合は、当該費用を計上しない。 ・受注者から見積書の提出がない場合 ・前工事または設計段階で作成された 3 次元データを活用する場合 ・発注者が貸与した 3 次元データを活用する場合 5－3 3 次元出来形管理・3 次元データ納品の費用、外注経費等の費用 出来形管理の計測範囲に対し、1m 間隔以下 (1 点/m² 以上) の点密度を確保できる出来形計測を実施し、3 次元設計データと計測点との離れを算出の上、出来形の良否を面的に判定する管理手法 (以下、「面管理」という。) を用い、3 次元データの納品を行った場合は、以下により「3 次元出来形管理・3 次元データ納品に係る費用 (外注経費等を含む)」を計上できるものとする。 (1) 計上対象となる出来形管理手法 以下のいずれかの計測手法により実施された面管理を対象とする。これ以外の出来形管理については、共通仮設費および現場管理費に含まれるものとし、別途費用の計上は行わない。 1) 空中写真測量 (無人航空機) を用いた出来形管理 2) 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 3) 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 4) 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 (2) 費用の計上方法 受注者は、発注者からの依頼に基づき、見積書を提出するものとし、以下のいずれかの方法により算出するものとする。なお、見積書の提出がない場合は、3 次元出来形管理・3 次元データ納品に係る費用 (外注経費等を含む) は計上しない。				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
後頁から移動									
II-1-②-45									
積算上の注意事項								(控え頁) 5／6	

工 種	土工(ICT)
-----	---------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																								
現 行				改 正				備 考																								
5－3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 土工数量1,000m3 以上における出来形管理の計測範囲において、1 m間隔以下（1 点/m2 以上）の点密度が確保できる出来形計測を行い、3次元設計データと計測した各ポイントとの離れを算出し、出来形の良否を面的に判定する管理手法（面管理）を実施し、3次元データ納品を行った場合の費用の計上方法については、以下のとおりである。 1）補正係数を乗じて算出される金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額<受注者からの見積による金額 2）受注者からの見積による金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額>受注者からの見積による金額 ・ 共通仮設費率補正係数 ： 1. 2 ・ 現場管理費率補正係数 ： 1. 1 上記費用の対象となる出来形管理は、以下の出来形管理とし、それ以外の出来形管理の費用は、共通仮設費率及び現場管理費率に含まれるため、別途計上は行わない。 ・ 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理 ・ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・ 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 ・ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 また、受注者から見積の提出がない場合は、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用は計上しないものとする。 なお、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」については、当初設計では計上しない。 6. 施工単価入力基準表 （1）掘削（I C T）※〔I C T建機使用割合 100％〕 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210120</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td></td><td>土質</td><td>施工方法</td><td>障害の有無</td><td>施工数量</td></tr><tr><td>各 種</td><td>①土砂 ②岩塊・玉石</td><td>①オープンカット ②片切掘削</td><td>①無し ②有り</td><td>①5,000m3 未満 ②5,000m3 以上 10,000m3 未満 ③10,000m3 以上 50,000m3 未満 ④50,000m3 以上</td></tr></table> （注）1. 上表の土量は、地山土量である。 2. 施工数量は、1 工事当りの全体掘削土量により判定し、「第Ⅱ編第1 章土工②－1 3－1 掘削（注）6. 施工数量、破砕片除去数量」によるものとする。なお、同一の施工箇所において I C T 建機と通常建機を組合せて施工する場合は、両者を合計した掘削土量をその箇所の掘削土量とし、これを合計したものを全体掘削土量とする。 3. J 1 条件で②を選択した場合は、J 2 条件の②は選択出来ない。 4. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3, J 4 条件は入力する必要はない。 Ⅱ-1-②-16				パッケージコード	CB210120	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	J 4		土質	施工方法	障害の有無	施工数量	各 種	①土砂 ②岩塊・玉石	①オープンカット ②片切掘削	①無し ②有り	①5,000m3 未満 ②5,000m3 以上 10,000m3 未満 ③10,000m3 以上 50,000m3 未満 ④50,000m3 以上	1）受注者より提出された見積書により、費用の妥当性を発注者が確認し、当該金額を計上する方法 2）官積における共通仮設費率および現場管理費率に、以下の補正係数を乗じて算出する方法 ・ 共通仮設費率補正係数：1.2 ・ 現場管理費率補正係数：1.1 （3）留意事項 1）当初積算においては、当該費用は計上しない。受注者からの見積書、または官積による補正係数により、費用を計上する。 2）費用を計上する際は、以下により金額を決定する。 ①補正係数により算出した金額を計上する場合 補正係数により算出された金額 < 受注者提出の見積金額 ②受注者からの見積の金額を計上する場合 補正係数により算出された金額 > 受注者提出の見積金額				記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）	
パッケージコード	CB210120	施 工 単 位	m3																													
施 工 区 分	入 力 条 件																															
	J 1	J 2	J 3	J 4																												
	土質	施工方法	障害の有無	施工数量																												
各 種	①土砂 ②岩塊・玉石	①オープンカット ②片切掘削	①無し ②有り	①5,000m3 未満 ②5,000m3 以上 10,000m3 未満 ③10,000m3 以上 50,000m3 未満 ④50,000m3 以上																												
積算上の注意事項		次頁へ移動						（控え頁） 6／6																								

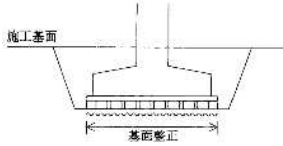
工 種	床掘工
-----	-----

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行	現 行	
③ 作業土工 ③ー1 床掘工 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。 1ー1 適用出来る範囲 1ー1ー1 床掘り (1) 作業土工（床掘り）のうち、土砂、岩塊・玉石におけるバックホウ床掘・クラムシェル床掘・人力床掘の場合 1ー1ー2 掘削補助機械搬入搬出 (1) 掘削深さ 20m以下のクラムシェル床掘で、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物があるため、掘削補助機械を使用する場合 (2) 掘削深さ 20m超のクラムシェル床掘で掘削補助機械を使用する場合 1ー1ー3 基面整正 (1) 機械による床掘り作業における床付面の基面整正の場合 1ー1ー4 舗装版破砕積込（小規模土工） (1) 1箇所当りの施工土量が 100m3 程度まで、又は平均施工幅 1 m未満の床掘り作業に伴う舗装厚 5 cm 以内の舗装版破砕積込の場合 1ー2 適用出来ない範囲 1ー2ー1 床掘り (1) 深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工のクラムシェル床掘の場合 (2) 地山の掘削作業の場合 (3) 積込み単独の作業の場合 1ー2ー2 基面整正 (1) 人力床掘の場合 II-1-③-1		③ 作業土工 ③ー1 床掘工 1. 適 用 範 囲 本資料は、構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。 1ー1 適用出来る範囲 1ー1ー1 床掘り (1) 作業土工（床掘り）のうち、土砂、岩塊・玉石におけるバックホウ床掘・クラムシェル床掘・人力床掘の場合 1ー1ー2 掘削補助機械搬入搬出 (1) 掘削深さ 20m以下のクラムシェル床掘で、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物があるため、掘削補助機械を使用する場合 (2) 掘削深さ 20m超のクラムシェル床掘で掘削補助機械を使用する場合 1ー1ー3 基面整正 (1) 機械による床掘り作業における床付面の基面整正の場合 1ー1ー4 舗装版破砕積込（小規模土工） (1) 1箇所当りの施工土量が 100m3 程度まで、又は平均施工幅 1 m未満の床掘り作業に伴う舗装厚 5 cm 以内の舗装版破砕積込の場合 1ー2 適用出来ない範囲 1ー2ー1 床掘り (1) 深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工のクラムシェル床掘の場合 (2) 地山の掘削作業の場合 (3) 積込み単独の作業の場合 1ー2ー2 基面整正 (1) 人力床掘の場合	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
積算上の注意事項				(控え頁) 1／4

工 種	床掘工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正					改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		現 行					現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
現 行							改 正					備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.3 床掘り 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="5">施工方法</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>標準</th><th>平均 施工幅 1m 以上 2m 未満</th><th>掘削 深さ 5m 超 20m 以下</th><th>掘削 深さ 20m 超</th><th>左記 以外 (小規模)</th><th>現場 制約 あり</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 平積 0.8m3</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式〕 平積 0.4m3</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.08m3（平積 0.06m3）</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※◎：障害有りの場合、△：土留方式無し以外の場合							項目		代表機労材規格	施工方法					備考	標準	平均 施工幅 1m 以上 2m 未満	掘削 深さ 5m 超 20m 以下	掘削 深さ 20m 超	左記 以外 (小規模)	現場 制約 あり	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	○						賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）		○					賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）					○			クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 平積 0.8m3				○				クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式〕 平積 0.4m3			○					小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.08m3（平積 0.06m3）			◎	○				K3	—								労務	R1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○			R2	普通作業員	△	△	○	○	○	○		R3	特殊作業員			◎	○				R4	—								材料	Z1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○			Z2	—								Z3	—								Z4	—								市場単価	S	—								(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.3 床掘り 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="5">施工方法</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>標準</th><th>平均 施工幅 1m 以上 2m 未満</th><th>掘削 深さ 5m 超 20m 以下</th><th>掘削 深さ 20m 超</th><th>左記 以外 (小規模)</th><th>現場 制約 あり</th></tr><tr><td rowspan="7">機械</td><td rowspan="6">K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.8m3</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.45m3</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.28m3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 <i>バケット容量</i>（平積） 0.8m3</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・<i>排ガス対策型</i>（2014年規制）〕 <i>バケット容量</i>（平積） 0.26～0.3m3</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.08m3</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>△</td><td>△</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※◎：障害有りの場合、△：土留方式無し以外の場合							項目		代表機労材規格	施工方法					備考	標準	平均 施工幅 1m 以上 2m 未満	掘削 深さ 5m 超 20m 以下	掘削 深さ 20m 超	左記 以外 (小規模)	現場 制約 あり	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.8m3	○						賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.45m3		○					賃料	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.28m3					○			クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 <i>バケット容量</i> （平積） 0.8m3				○				クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・ <i>排ガス対策型</i> （2014年規制）〕 <i>バケット容量</i> （平積） 0.26～0.3m3			○					小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.08m3			◎	○				K3	—								労務	R1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○			R2	普通作業員	△	△	○	○	○	○		R3	特殊作業員			◎	○				R4	—								材料	Z1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○			Z2	—								Z3	—								Z4	—								市場単価	S	—								記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）
項目		代表機労材規格	施工方法							備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			標準	平均 施工幅 1m 以上 2m 未満	掘削 深さ 5m 超 20m 以下	掘削 深さ 20m 超	左記 以外 (小規模)	現場 制約 あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.8m3（平積 0.6m3）	○						賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.45m3（平積 0.35m3）		○					賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積 0.28m3（平積 0.2m3）					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 平積 0.8m3				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式〕 平積 0.4m3			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積 0.08m3（平積 0.06m3）			◎	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
労務	R1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	R2	普通作業員	△	△	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	R3	特殊作業員			◎	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
材料	Z1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
項目		代表機労材規格	施工方法					備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			標準	平均 施工幅 1m 以上 2m 未満	掘削 深さ 5m 超 20m 以下	掘削 深さ 20m 超	左記 以外 (小規模)		現場 制約 あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.8m3	○						賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.45m3		○					賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.28m3					○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 <i>バケット容量</i> （平積） 0.8m3				○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式・ <i>排ガス対策型</i> （2014年規制）〕 <i>バケット容量</i> （平積） 0.26～0.3m3			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 <i>バケット容量</i> 0.08m3			◎	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
労務	R1	運転手（特殊）	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	R2	普通作業員	△	△	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	R3	特殊作業員			◎	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
材料	Z1	軽油 バトロール給油	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	Z2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
II-1-③-6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
積算上の注意事項									(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
									2／4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

工 種	床掘工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																					
3－2 掘削補助機械搬入搬出 (1) 条件区分 掘削補助機械搬入搬出の積算条件区分はない。 積算単位は、回とする。 (注) 1. 掘削補助機械搬入搬出は、構造物の築造目的に基面を掘下げる床掘作業において、掘削補助機 械を用いる場合の補助機械搬入搬出等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含 む）を含む。 2. 「搬入＋搬出」を1回とする。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である <table><tr><th colspan="3">表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>				表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧			項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊	賃料	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 特殊作業員		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 ー		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		現行どおり (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である <table><tr><th colspan="3">表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>K 3 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>R 4 ー</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 2 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 3 ー</td><td></td></tr><tr><td>Z 4 ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S ー</td><td></td></tr></table>				表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧			項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料	K 2 ー		K 3 ー		労務	R 1 特殊作業員		R 2 ー		R 3 ー		R 4 ー		材料	Z 1 ー		Z 2 ー		Z 3 ー		Z 4 ー		市場単価	S ー		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧																																																																													
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第1次基準値）〕16t 吊	賃料																																																																											
	K 2 ー																																																																												
	K 3 ー																																																																												
労務	R 1 特殊作業員																																																																												
	R 2 ー																																																																												
	R 3 ー																																																																												
	R 4 ー																																																																												
材料	Z 1 ー																																																																												
	Z 2 ー																																																																												
	Z 3 ー																																																																												
	Z 4 ー																																																																												
市場単価	S ー																																																																												
表3.4 掘削補助機械搬入搬出 代表機材規格一覧																																																																													
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）〕 最大吊上能力 16t 吊	賃料																																																																											
	K 2 ー																																																																												
	K 3 ー																																																																												
労務	R 1 特殊作業員																																																																												
	R 2 ー																																																																												
	R 3 ー																																																																												
	R 4 ー																																																																												
材料	Z 1 ー																																																																												
	Z 2 ー																																																																												
	Z 3 ー																																																																												
	Z 4 ー																																																																												
市場単価	S ー																																																																												
3－3 基面整正 (1) 条件区分 基面整正の積算条件区分はない。 積算単位は、m2とする。 (注) 1. 基面整正は、床掘り作業における床付面の整正等、その施工に必要な全ての労務・材料費（損 料を含む）を含む。 2. 施工パッケージ「床掘り」において施工方法「現場制約あり」又は「上記以外（小規模）」を 選択した場合は、基面整正を計上する必要はない。  図3－1 基面整正の計上部分 II-1-③-7				現行どおり																																																																									
積算上の注意事項		(控え頁) 3／4																																																																											

工 種	床掘工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																							
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																					
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 基面整正 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－4 舗装版破砕積込（小規模土工） (1) 条件区分 舗装版破砕積込（小規模土工）の積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 舗装版破砕積込（小規模土工）は、1 箇所当りの施工土量が 100m3 程度まで、又は平均施工幅 1 m 未満の床掘作業に伴う舗装版破砕積込（舗装厚 5 cm 以内）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。なお、「1 箇所当り」とは目的物（構造物・掘削等）1 箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を 1 箇所とする。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 舗装版破砕積込(小規模土工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.13m3（平積 0.10m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-1-③-8				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	—		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.13m3（平積 0.10m3）		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 6 舗装版破砕積込(小規模土工) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.13m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.13m3		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	—																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																											
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																											
	R 2	—																																																																																																																																											
	R 3	—																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																											
材料	Z 1	—																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.13m3（平積 0.10m3）																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																											
	R 2	—																																																																																																																																											
	R 3	—																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																											
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																																																										
機械	K 1	小型バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値）〕 バケット容量 0.13m3																																																																																																																																											
	K 2	—																																																																																																																																											
	K 3	—																																																																																																																																											
労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																											
	R 2	—																																																																																																																																											
	R 3	—																																																																																																																																											
	R 4	—																																																																																																																																											
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																											
	Z 2	—																																																																																																																																											
	Z 3	—																																																																																																																																											
	Z 4	—																																																																																																																																											
市場単価	S	—																																																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 4／4																																																																																																																																									

工 種	床掘工(ICT)
-----	----------

改 正 理 由	一部改正	改 正																									
		現 行																									
現 行		改 正	備 考																								
③ 作業土工 ③-2 床掘工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、I C T施工において、3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術及び3次元マシンコントロール（バックホウ）技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅 2 m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。 1-1 適用出来る範囲 1-1-1 床掘り（I C T） （1）3 D-MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（I C T）のうち、土砂におけるバックホウ床掘りの場合 （2）3 D-MG又はMCバックホウによる作業土工（床掘り）（I C T）における、床付面の基面整正の場合 1-2 適用出来ない範囲 1-2-1 床掘り（I C T） （1）3 D-MG又はMCバックホウ以外による作業土工（床掘り） 2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 機 械 搬 入 → 床 掘 作 業 → 埋 戻 し 作 業 → 土 砂 等 運 搬 （注）1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．埋戻しは「第Ⅱ編第1章③-3埋戻工」による。 3. 施工パッケージ 3-1 床掘り（I C T） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 床掘り(ICT) 積算条件区分一覧 （積算単位：m3） <table><tr><th>土留方式の種類</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">無し</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">自立式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">グラウンドアンカー式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">切梁掘起式</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> Ⅱ-I-③-10		土留方式の種類	障害の有無	無し	無し	有り	自立式	無し	有り	グラウンドアンカー式	無し	有り	切梁掘起式	無し	有り	③ 作業土工 ③-2 床掘工(ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、I C T施工において、3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術及び3次元マシンコントロール（バックホウ）技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅 1 m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。 2. 施 工 概 要 2-1 施工フロー 機 械 搬 入 → 床 掘 作 業 → 埋 戻 し 作 業 → 土 砂 等 運 搬 → 機 械 搬 出 （注）1．本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2．埋戻しは「第Ⅱ編第1章③-3埋戻工」による。 3. 施工パッケージ 3-1 床掘り（I C T） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 床掘り(ICT) 積算条件区分一覧 （積算単位：m3） <table><tr><th>施工方法</th><th>土留方式の種類</th><th>障害の有無</th></tr><tr><td rowspan="2">標準</td><td rowspan="4">（表 3. 2）</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr><tr><td rowspan="2">平均施工幅 1m 以上 2m 未満</td><td>無し</td></tr><tr><td>有り</td></tr></table> （注）1．上表は、構造物の築造又は撤去を目的とした土砂の掘削等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含み、クレーン作業は含まない。 2．基面整正を行う場合は、「第Ⅱ編第1章土工③-1床掘工3-3基面整正」により別途計上する。 3．障害の有無 有り：①床掘作業において、障害物等により施工条件に制限がある場合（たとえば作業障害が多い場合） ②土留・仮補切工の中に切梁・掘起し又は基礎杭等の障害がある場合	施工方法	土留方式の種類	障害の有無	標準	（表 3. 2）	無し	有り	平均施工幅 1m 以上 2m 未満	無し	有り	記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う） 記載の変更 記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
土留方式の種類	障害の有無																										
無し	無し																										
	有り																										
自立式	無し																										
	有り																										
グラウンドアンカー式	無し																										
	有り																										
切梁掘起式	無し																										
	有り																										
施工方法	土留方式の種類	障害の有無																									
標準	（表 3. 2）	無し																									
		有り																									
平均施工幅 1m 以上 2m 未満		無し																									
		有り																									
積算上の注意事項			（控え頁） 1／4																								

工 種	床掘工(ICT)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																
(注) 1. 上表は、構造物の築造又は撤去を目的とした土砂の掘削等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含み、クレーン作業は含まない。 2. 基面整正を行う場合は、「第Ⅱ編第1章土工③－1床掘工3－3基面整正」により別途計上する。 3. 障害の有無 有り：①床掘作業において、障害物等により施工条件に制限がある場合（たとえば作業障害が多い場合） ②土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がある場合 無し：①構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合 ②構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締切め切り工法掘削の場合 ③土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がない場合 4. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業を行う場合は、障害の有無で「有り」を適用する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m³（平積 0.6m³） 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 3－2 基面整正 「第Ⅱ編第1章土工③－1床掘工3－3基面整正」により別途計上する。 4. ICT建設機械経費加算額 4－1 ICT建設機械経費賃料加算額 地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型）） 13,000 円／日 Ⅱ-1-③-11				表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ） 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		R 1	運転手（特殊）		労務	R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		Z 1	軽油 バトロール給油		材料	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		前頁へ移動 現行なし → 次頁へ移動 無し：①構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合 ②構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締切め切り工法掘削の場合 ③土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害がない場合 4. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業を行う場合は、障害の有無で「有り」を適用する。 表3. 2 土留方式の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="4">土留方式の種類</td><td>無し</td></tr><tr><td>自立式</td></tr><tr><td>グラッドアンカー式</td></tr><tr><td>切梁腹起式</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>施工方法</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">標準</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.8m³ 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">平均施工幅 1m以上2m未満</td><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m³ 吊能力 2.9t</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））</td><td>・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。				積算条件	区分	土留方式の種類	無し	自立式	グラッドアンカー式	切梁腹起式	表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧			施工方法	項目	代表機労材規格	備考	標準	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.8m ³ 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		平均施工幅 1m以上2m未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9t	・賃料	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料	K 3	—		労務	R 1	運転手（特殊）		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除（歩掛改定に伴う）	
表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																								
項目	代表機労材規格		備考																																																																																																																																																					
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ） 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																																																																					
	K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																																																																																																																					
	K 3	—																																																																																																																																																						
	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																						
労務	R 2	普通作業員																																																																																																																																																						
	R 3	—																																																																																																																																																						
	R 4	—																																																																																																																																																						
	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																						
材料	Z 2	—																																																																																																																																																						
	Z 3	—																																																																																																																																																						
	Z 4	—																																																																																																																																																						
	市場単価	S	—																																																																																																																																																					
積算条件	区分																																																																																																																																																							
土留方式の種類	無し																																																																																																																																																							
	自立式																																																																																																																																																							
	グラッドアンカー式																																																																																																																																																							
	切梁腹起式																																																																																																																																																							
表3. 2 床掘り(ICT) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																								
施工方法	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																					
標準	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.8m ³ 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																																																																				
		K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																																																																																																																				
		K 3	—																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																					
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																					
		R 3	—																																																																																																																																																					
		R 4	—																																																																																																																																																					
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																					
		Z 2	—																																																																																																																																																					
		Z 3	—																																																																																																																																																					
		Z 4	—																																																																																																																																																					
	市場単価	S	—																																																																																																																																																					
平均施工幅 1m以上2m未満	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）] バケット容量 0.5m ³ 吊能力 2.9t	・賃料																																																																																																																																																				
		K 2	ICT建設機械経費賃料加算額（バックホウ（ICT施工対応型））	・賃料																																																																																																																																																				
		K 3	—																																																																																																																																																					
	労務	R 1	運転手（特殊）																																																																																																																																																					
		R 2	普通作業員																																																																																																																																																					
		R 3	—																																																																																																																																																					
		R 4	—																																																																																																																																																					
	材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																					
		Z 2	—																																																																																																																																																					
		Z 3	—																																																																																																																																																					
		Z 4	—																																																																																																																																																					
	市場単価	S	—																																																																																																																																																					
積算上の注意事項								(控え頁)																																																																																																																																																
								2／4																																																																																																																																																

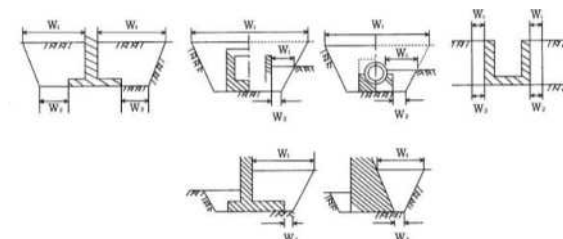
工 種	床掘工(ICT)
-----	----------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																									
現 行				改 正				備 考																									
前頁から移動				3-2 基面整正 「第Ⅱ編第1章土工③-1床掘工3-3基面整正」により別途計上する。 4. ICT建設機械経費加算額 4-1 ICT建設機械経費賃料加算額 地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) 床掘 (ICT) 標準 対象建設機械：バックホウ (ICT施工対応型) 費用：13,000 円/供用日 (2) 床掘 (ICT) 平均施工幅 1m 以上 2m 未満 対象建設機械：バックホウ (ICT施工対応型) 費用：13,000 円/供用日 5. その他ICT建設機械経費等 5-1 システム初期費 賃貸業者が行う、ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用等、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 (1) 掘削 (床掘) (ICT) 対象機械：バックホウ 598,000 円/式 ※1 工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業でICT建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 5-2 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元設計データの作成を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。また、3次元起工測量を実施した場合は、3次元設計データの作成費用と同様に計上するものとする。 費用の計上について、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での3次元データを活用した場合、発注者が貸与する3次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。 5-3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 床掘工 (ICT) については、出来形管理を実施しないため、費用は計上しない。 6. 施工単価入力基準表 (1) 床掘り (ICT) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210130</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td colspan="2">J 1</td><td>J 2</td></tr><tr><td colspan="2">土留方式の種類</td><td>障害の有無</td></tr><tr><td colspan="2">①無し</td><td rowspan="4">①無し ②有り</td></tr><tr><td colspan="2">②自立式</td></tr><tr><td colspan="2">③グラントアンカー式</td></tr><tr><td colspan="2">④切梁腹起式</td></tr></table> (注) 上表の土量は、地山土量である。 (2) システム初期費 (ICT) 「第Ⅰ編第2章②間接工事費 2-7 技術管理費」(WB010510) により計上すること。 (3) 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 (ICT) 「第Ⅰ編第2章②間接工事費 2-7 技術管理費」(WB010610) により計上すること。				パッケージコード	CB210130	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1		J 2	土留方式の種類		障害の有無	①無し		①無し ②有り	②自立式		③グラントアンカー式		④切梁腹起式		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
パッケージコード	CB210130	施 工 単 位	m3																														
施 工 区 分	入 力 条 件																																
各 種	J 1		J 2																														
	土留方式の種類		障害の有無																														
	①無し		①無し ②有り																														
	②自立式																																
	③グラントアンカー式																																
④切梁腹起式																																	
積算上の注意事項				(控え頁)																													
				3/4																													

工 種	床掘工(ICT)
-----	----------

改 正 理 由	一部改正	改 正																	
		現 行																	
現 行		改 正																	
前頁から移動 →		6. 施工単価入力基準表 (1) 床掘り (ICT)		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)															
		<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB210130</td><td>施 工 単 位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>施工方法</td><td>土留方式の種類</td><td>障害の有無</td></tr><tr><td>①標準 ②平均施工幅 1m 以上 2m 未満</td><td>①無し ②自立式 ③グラントアンカー式 ④切梁腹起式</td><td>①無し ②有り</td></tr></table> (注) 上表の土量は、地山土量である。 (2) システム初期費 (ICT) 「第1編第2章②間接工事費 2-7 技術管理費」(WB010510) により計上すること。 (3) 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 (ICT) 「第1編第2章②間接工事費 2-7 技術管理費」(WB010610) により計上すること。			パッケージコード	CB210130	施 工 単 位	m3	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工方法	土留方式の種類	障害の有無
パッケージコード	CB210130	施 工 単 位	m3																
施 工 区 分	入 力 条 件																		
各 種	J 1	J 2	J 3																
	施工方法	土留方式の種類	障害の有無																
	①標準 ②平均施工幅 1m 以上 2m 未満	①無し ②自立式 ③グラントアンカー式 ④切梁腹起式	①無し ②有り																
積算上の注意事項				(控え頁) 4／4															

工 種	埋戻工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																								
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																								
5. 最小埋戻幅が 4m 以上の場合は、最大埋戻幅に関係なく、最小埋戻幅 4m 以上を適用する。 6. はねつけ機械の搬入が困難な場合は、施工方法を現場制約あり、縮固め有りとする。 7. 機械施工が困難な場合において、小運搬や盛土法面整形が必要な場合は、別途計上する。 8. 縮固めを伴わない作業等、本施工パッケージによることが著しく不適当と判断される場合は別途考慮する。  (2) 代表機劣材規格 下表機劣材は、当該施工パッケージで使用されている機劣材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 2 埋戻し 代表機劣材規格一覧</caption><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">代表機劣材規格</th><th colspan="5">施工方法</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>最小埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 4m 以上</th><th>最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満</th><th>左記以外（小規模機）</th><th>現場制約有り</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m³（平積 0.6m³）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td></td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m³（平積 0.35m³）</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m³（平積 0.2m³）</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.5～0.6t</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>タンバ及びランマ 質量 60～80kg</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※ 賃料</td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>R 1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 1</td><td>軽油 バトルール給油</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 2</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>※</td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※縮固め有りの場合 II-1-③-14				項目	代表機劣材規格	施工方法					備考	最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	左記以外（小規模機）	現場制約有り	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）	○	○	○		賃料		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）			○				バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m ³ （平積 0.2m ³ ）				○		K 2	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級	○						振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.5～0.6t		○	○		賃料	K 3	タンバ及びランマ 質量 60～80kg		○	○	○	※ 賃料	労務	R 1	運転手（特殊）		○	○	○	○		R 2	特殊作業員			○	○	○	※	R 3	普通作業員			○	○	○	○	R 4	—							Z 1	軽油 バトルール給油	○	○	○	○	○		材料	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド			○	○	○	○	※	Z 3	—								Z 4	—								市場単価	S	—							現行どおり				(2) 代表機劣材規格		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目	代表機劣材規格	施工方法					備考																																																																																																																																									
		最小埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 4m 以上	最大埋戻幅 1m 以上 4m 未満	左記以外（小規模機）	現場制約有り																																																																																																																																										
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）	○	○	○		賃料																																																																																																																																									
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）			○																																																																																																																																											
		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・排出ガス対策型（第 2 次基準値）〕 山積 0.28m ³ （平積 0.2m ³ ）				○																																																																																																																																										
	K 2	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型（2014 年規制）〕 15 t 級	○																																																																																																																																													
		振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量 0.5～0.6t		○	○		賃料																																																																																																																																									
	K 3	タンバ及びランマ 質量 60～80kg		○	○	○	※ 賃料																																																																																																																																									
労務	R 1	運転手（特殊）		○	○	○	○																																																																																																																																									
	R 2	特殊作業員			○	○	○	※																																																																																																																																								
	R 3	普通作業員			○	○	○	○																																																																																																																																								
	R 4	—																																																																																																																																														
	Z 1	軽油 バトルール給油	○	○	○	○	○																																																																																																																																									
材料	Z 2	ガソリン レギュラー スタンド			○	○	○	○	※																																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																																														
	Z 4	—																																																																																																																																														
	市場単価	S	—																																																																																																																																													
積算上の注意事項		改 正		現 行																																																																																																																																												
		改 正		現 行				(控え頁)																																																																																																																																								
								1／2																																																																																																																																								

工 種	埋戻工
-----	-----

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																										
現 行		改 正	備 考																																																																																									
3-2 タンバ締固め (1) 条件区分 タンバ締固めの積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. タンバ締固めは、タンバによる締固め作業等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. 土量は締固め後の土量とする。 3. 埋戻しの現場制約ありで締固め有りを選択した場合は、タンバ締固めを含んでいるので、別途計上する必要はない。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である <table><caption>表3.3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>タンバ及びブランマ 質量 60～80kg</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-1-③-15		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	タンバ及びブランマ 質量 60～80kg	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である <table><caption>表3.3 タンバ締固め 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>タンバ及びブランマ 通称 60～80kg 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>ガソリン レギュラー スタンド</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	タンバ及びブランマ 通称 60～80kg 級	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員		R 2	普通作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	タンバ及びブランマ 質量 60～80kg	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	—																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目		代表機労材規格	備考																																																																																									
機械	K 1	タンバ及びブランマ 通称 60～80kg 級	賃料																																																																																									
	K 2	—																																																																																										
	K 3	—																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員																																																																																										
	R 2	普通作業員																																																																																										
	R 3	—																																																																																										
	R 4	—																																																																																										
材料	Z 1	ガソリン レギュラー スタンド																																																																																										
	Z 2	—																																																																																										
	Z 3	—																																																																																										
	Z 4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 2／2																																																																																									

工 種	安定処理工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行		
現 行		改 正		
⑤ 安 定 処 理 工 ⑤-1 安 定 処 理 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、地盤改良工における安定処理に適用する。 (1) スタビライザ混合 現位置での路上混合作業で、混合深さ1 m以下、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが1 mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。 (2) バックホウ混合 現場条件によりスタビライザによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1 m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2 m以下における現位置での混合作業に適用する。 なお、固化材はセメント系のみとし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。 ① 施工現場が狭隘な場合 ② 転石がある場合 ③ 移設出来ない埋設物がある場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 (1) スタビライザ混合 機 材 搬 入 固 化 材 散 布 混 合 (1回又は2回) 散 均 し 締 固 め 養 生 機 材 搬 出 (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 養生中の飛散防止等の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 (2) バックホウ混合 機 材 搬 入 固 化 材 散 布 混 合 散 均 し 締 固 め 機 材 搬 出 (注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 II-1-⑤-1		現行どおり 1. 適 用 範 囲 本資料は、地盤改良工における安定処理に適用する。 (1) スタビライザ混合 現位置での路上混合作業で、混合深さ1 m以下、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが1 mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。 (2) バックホウ混合 現場条件によりスタビライザによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1 m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2 m以下における現位置での混合作業に適用する。 なお、固化材は石灰やセメント系のみとし、にかかわらず適用する。ただし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。 ① 施工現場が狭隘な場合 ② 転石がある場合 ③ 移設出来ない埋設物がある場合 現行どおり		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算上の注意事項				(控え頁) 1／4

工 種	安定処理工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正			改 正																																																																				
					現 行																																																																				
現 行					改 正					備 考																																																															
3. 施工パッケージ 3－1 安定処理 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 安定処理 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>混合深さ</th><th>固化材 100m2 当り 使用量</th><th>混合回数</th></tr><tr><td rowspan="4">スタビライザ</td><td rowspan="4">－</td><td rowspan="2">0.6m 以下</td><td rowspan="7">(実数入力)</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">0.6m を超え 1m 以下</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td rowspan="3">バックホウ</td><td>路床</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">構造物基礎</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>1m を超え 2m 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは 100m 程度の仮置場～現場、バックホウの現場内小運搬（固化材の荷卸を含む）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. スタビライザ施工の混合回数は、消石灰・セメント系は 1 回、生石灰は 2 回を標準とする。ただし、土質状態により、これにより難い場合は、別途考慮する。 3. 条件区分の「固化材 100m2 当り使用量」は、実数量（材料ロスを含んだ数量）とする。 II-1-⑤-2					使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	2 回	0.6m を超え 1m 以下		1 回	2 回	バックホウ	路床	1m 以下	－	構造物基礎	1m 以下	－	1m を超え 2m 以下	－	3. 施工パッケージ 3－1 安定処理 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 安定処理 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>混合深さ</th><th>固化材 100m2 当り 使用量</th><th>混合回数</th><th>固化材区分</th></tr><tr><td rowspan="4">スタビライザ</td><td rowspan="4">－</td><td rowspan="2">0.6m 以下</td><td rowspan="7">(実数入力)</td><td>1 回</td><td rowspan="7">(表 3.2)</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">0.6m を超え 1m 以下</td><td>1 回</td></tr><tr><td>2 回</td></tr><tr><td rowspan="3">バックホウ</td><td>路床</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">構造物基礎</td><td>1m 以下</td><td>－</td></tr><tr><td>1m を超え 2m 以下</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、地盤表層部もしくは路床、構造物基礎の改良材散布混合、敷均し・締固め、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬（スタビライザは 100m 程度の仮置場～現場、バックホウの現場内小運搬（固化材の荷卸を含む）等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料を含む）を含む。 2. スタビライザ施工の混合回数は、消石灰・セメント系は 1 回、生石灰は 2 回を標準とする。ただし、土質状態により、これにより難い場合は、別途考慮する。 3. 条件区分の「固化材 100m2 当り使用量」は、実数量（材料ロスを含んだ数量）とする。 表3. 2 固化材区分 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="9">固化材 区分</td><td>セメント系（一般軟弱土用）バラ</td></tr><tr><td>セメント系（一般軟弱土用）フレコン</td></tr><tr><td>セメント系（特殊土用）バラ</td></tr><tr><td>セメント系（特殊土用）フレコン</td></tr><tr><td>セメント系（高有機質土用）バラ</td></tr><tr><td>セメント系（高有機質土用）フレコン</td></tr><tr><td>生石灰 バラ</td></tr><tr><td>生石灰 フレコン</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table>					使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	固化材区分	スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	(表 3.2)	2 回	0.6m を超え 1m 以下		1 回	2 回	バックホウ	路床	1m 以下	－	構造物基礎	1m 以下	－	1m を超え 2m 以下	－	積算条件	区分	固化材 区分	セメント系（一般軟弱土用）バラ	セメント系（一般軟弱土用）フレコン	セメント系（特殊土用）バラ	セメント系（特殊土用）フレコン	セメント系（高有機質土用）バラ	セメント系（高有機質土用）フレコン	生石灰 バラ	生石灰 フレコン	各種	記載の変更	
使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数																																																																					
スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回																																																																					
				2 回																																																																					
		0.6m を超え 1m 以下		1 回																																																																					
				2 回																																																																					
バックホウ	路床	1m 以下		－																																																																					
	構造物基礎	1m 以下		－																																																																					
		1m を超え 2m 以下		－																																																																					
使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り 使用量	混合回数	固化材区分																																																																				
スタビライザ	－	0.6m 以下	(実数入力)	1 回	(表 3.2)																																																																				
				2 回																																																																					
		0.6m を超え 1m 以下		1 回																																																																					
				2 回																																																																					
バックホウ	路床	1m 以下		－																																																																					
	構造物基礎	1m 以下		－																																																																					
		1m を超え 2m 以下		－																																																																					
積算条件	区分																																																																								
固化材 区分	セメント系（一般軟弱土用）バラ																																																																								
	セメント系（一般軟弱土用）フレコン																																																																								
	セメント系（特殊土用）バラ																																																																								
	セメント系（特殊土用）フレコン																																																																								
	セメント系（高有機質土用）バラ																																																																								
	セメント系（高有機質土用）フレコン																																																																								
	生石灰 バラ																																																																								
	生石灰 フレコン																																																																								
	各種																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 2／4																																																																							

工 種	安定処理工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																		
現 行		改 正	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">スタビライザ</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ0.6m×幅2.0m</td><td>混合深さ0.6m以下の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ1.2m×幅2.0m</td><td>混合深さ0.6mを超え1m以下の場合</td></tr><tr><td>K3</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">路床</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.5m3（平積0.4m3）吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">構造物基礎</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧					使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考	スタビライザ	—	機械	K1	スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ0.6m×幅2.0m	混合深さ0.6m以下の場合	K2	スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ1.2m×幅2.0m	混合深さ0.6mを超え1m以下の場合	K3	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	賃料	労務	R1	ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕7t 級	賃料	R2	運転手（特殊）		R3	普通作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.5m3（平積0.4m3）吊能力2.9t	賃料	K2	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t	賃料	K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料	労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	賃料	K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t	賃料	K3	—		労務	R1	土木一般世話役		R2	特殊作業員		R3	運転手（特殊）		R4	普通作業員		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="5">表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>使用機種</th><th>施工箇所</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="12">スタビライザ</td><td rowspan="12">—</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>スタビライザ（路床改良用）〔超低騒音型〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ0.6m</td><td>混合深さ0.6m以下の場合</td></tr><tr><td>K2</td><td>スタビライザ〔路床改良用〕〔路床改良用〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ1.2m</td><td>混合深さ0.6mを超え1m 以下の場合</td></tr><tr><td>K3</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バックト容量0.450.45m3〔平積0.350.35m3〕吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕運転7t 級</td><td>賃料</td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">路床</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量0.450.5m3〔平積0.40.4m3〕吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="12">バックホウ</td><td rowspan="12">構造物基礎</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量0.450.8m3〔平積0.60.6m3〕吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧					使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考	スタビライザ	—	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）〔 超低騒音型 〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ0.6m	混合深さ0.6m以下の場合	K2	スタビライザ〔路床改良用〕〔 路床改良用 〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ1.2m	混合深さ0.6mを超え1m 以下の場合	K3	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バックト容量 0.45 0.45m3〔 平積0.35 0.35m3〕吊能力2.9t	賃料	労務	R1	ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転7t 級	賃料	R2	運転手（特殊）		R3	普通作業員		R4	土木一般世話役		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量 0.45 0.5m3〔 平積0.4 0.4m3〕吊能力2.9t	賃料	K2	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t	賃料	K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t	賃料	労務	R1	運転手（特殊）		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量 0.45 0.8m3〔 平積0.6 0.6m3〕吊能力2.9t	賃料	K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t	賃料	K3	—		労務	R1	土木一般世話役		R2	運転手（特殊）		R3	特殊作業員		R4	普通作業員		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
表3. 2 安定処理 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																																																				
使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
スタビライザ	—	機械	K1	スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ0.6m×幅2.0m	混合深さ0.6m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	スタビライザ〔路床改良用・排出ガス対策型（第2次基準値）〕処理深さ1.2m×幅2.0m	混合深さ0.6mを超え1m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.5m3（平積0.4m3）吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		労務	R1	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
表3. 3 安定処理 代表機労材規格一覧																																																																																																																																																																																																																																																																																				
使用機種	施工箇所	項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
スタビライザ	—	機械	K1	スタビライザ（路床改良用）〔 超低騒音型 〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ0.6m	混合深さ0.6m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	スタビライザ〔路床改良用〕〔 路床改良用 〕排出ガス対策型（第2次基準値）〕混合幅2.0m×混合深さ1.2m	混合深さ0.6mを超え1m 以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 バックト容量 0.45 0.45m3〔 平積0.35 0.35m3〕吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	ブルドーザ履地〔低騒音型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 運転7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量 0.45 0.5m3〔 平積0.4 0.4m3〕吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	タイヤローラ〔普通型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 8～20t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕運転質量 3～4 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
		労務	R1	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バックト容量 0.45 0.8m3〔 平積0.6 0.6m3〕吊能力2.9t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K2	振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式・低騒音型〕運転質量0.6～0.7t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																															
			K3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		労務	R1	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R2	運転手（特殊）																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R3	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
			R4	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																																
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z3	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
			Z4	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
		市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																																																																																
積算上の注意事項		（控え頁） 3／4																																																																																																																																																																																																																																																																																		

工 種	安定処理工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																			
現 行		改 正	備 考																																																																		
4. 施工単価入力基準表 (1) 安定処理 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB211410</td><td>施 工 単 位</td><td>m2</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="5">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="4">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>使用機種</td><td>施工箇所</td><td>混合深さ</td><td>固化材 100m2 当り使用量</td><td>混合回数</td></tr><tr><td>①スタビライザ</td><td>①路床</td><td>①0.6m 以下</td><td>(t/100m2)</td><td>① 1 回</td></tr><tr><td>②バックホウ</td><td>②構造物基礎</td><td>②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下</td><td>(実数入力)</td><td>② 2 回</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2 条件は入力する必要はない。また、②を選択した場合は、J 5 条件は入力する必要はない。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、J 3 条件の③、④は選択出来ない。 3. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件は③で固定する。 4. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件の①、②は選択出来ない。 5. J 4 条件の「固化材 100m2 当り使用量」は実数量（材料ロスを含んだ数量）を入力する。 6. 固化材単価 (Y-1601000) [円／t] を単価登録すること。		パッケージコード	CB211410	施 工 単 位	m2			施 工 区 分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り使用量	混合回数	①スタビライザ	①路床	①0.6m 以下	(t/100m2)	① 1 回	②バックホウ	②構造物基礎	②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下	(実数入力)	② 2 回	4. 施工単価入力基準表 (1) 安定処理 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB211410</td><td>施 工 単 位</td><td>m2</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="5">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="4">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>使用機種</td><td>施工箇所</td><td>混合深さ</td><td>固化材 100m2 当り使用量</td><td>混合回数</td></tr><tr><td>①スタビライザ</td><td>①路床</td><td>①0.6m 以下</td><td>(t/100m2)</td><td>① 1 回</td></tr><tr><td>②バックホウ</td><td>②構造物基礎</td><td>②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下</td><td>(実数入力)</td><td>② 2 回</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2 条件は入力する必要はない。また、②を選択した場合は、J 5 条件は入力する必要はない。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、J 3 条件の③、④は選択出来ない。 3. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件は③で固定する。 4. J 1 条件で②を選択し、J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件の①、②は選択出来ない。 5. J 4 条件の「固化材 100m2 当り使用量」は実数量（材料ロスを含んだ数量）を入力する。 6. J 6 条件で⑨を選択した場合は、固化材単価 (Y-1601000) [円／t] を単価登録すること。 J 6 固化材区分 ①セメント系（一般軟弱土用）バラ ②セメント系（一般軟弱土用）フレコン ③セメント系（特殊土用）バラ ④セメント系（特殊土用）フレコン ⑤セメント系（高有機質土用）バラ ⑥セメント系（高有機質土用）フレコン ⑦生石灰 バラ ⑧生石灰 フレコン ⑨各 種		パッケージコード	CB211410	施 工 単 位	m2			施 工 区 分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り使用量	混合回数	①スタビライザ	①路床	①0.6m 以下	(t/100m2)	① 1 回	②バックホウ	②構造物基礎	②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下	(実数入力)	② 2 回
パッケージコード	CB211410	施 工 単 位	m2																																																																		
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																				
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																
	使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り使用量	混合回数																																																																
	①スタビライザ	①路床	①0.6m 以下	(t/100m2)	① 1 回																																																																
	②バックホウ	②構造物基礎	②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下	(実数入力)	② 2 回																																																																
パッケージコード	CB211410	施 工 単 位	m2																																																																		
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																				
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																
	使用機種	施工箇所	混合深さ	固化材 100m2 当り使用量	混合回数																																																																
	①スタビライザ	①路床	①0.6m 以下	(t/100m2)	① 1 回																																																																
	②バックホウ	②構造物基礎	②0.6m を超え 1m 以下 ③1m 以下 ④1m を超え 2m 以下	(実数入力)	② 2 回																																																																
II-1-⑤-4		記載の変更																																																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 4/4																																																																		

工 種	安定処理工(自走式土質改良工)
-----	-----------------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																
		現 行																																																																																
現 行		改 正		備 考																																																																														
⑤－2 安 定 処 理 工(自走式土質改良工) 1. 適 用 範 囲 本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工（自走式土質改良工）に適用する。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 機 材 搬 入 自走式土質改良機設置 改 良 対 象 土 搬 入 固 化 材 投 入 改 良 対 象 土 投 入 攪 拌 ・ 土 質 改 良 改 良 土 搬 出 自走式土質改良機撤去 機 材 搬 出 現場内移動 (注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 改良対象土搬入・改良土搬出は別途計上とする。 3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。 3. 自走式土質改良機設置・撤去工 3－1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表3. 1 機種を選定</th></tr><tr><th>作業種別</th><th>機械名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>自走式土質改良機設置・撤去</td><td>自走式土質改良機</td><td>[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級</td><td>台</td><td>1</td></tr></table> (注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 3－2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="4">表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)</th></tr><tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th>設 置</th><th>撤 去</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>日</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr></table> II-1-⑤-5		表3. 1 機種を選定					作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	台	1	表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)				名 称	単 位	設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	0.27	特 殊 作 業 員	人	0.39	0.27	運 転 手 (特 殊)	人	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	現行どおり 3. 自走式土質改良機設置・撤去工 3－1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表3. 1 機種を選定</th></tr><tr><th>作業種別</th><th>機械名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>自走式土質改良機設置・撤去</td><td>自走式土質改良機</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量通称20 t級</td><td>台</td><td>1</td></tr></table> (注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 3－2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="4">表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)</th></tr><tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th>設 置</th><th>撤 去</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td>人</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>日</td><td>0.39</td><td>0.27</td></tr></table>		表3. 1 機種を選定					作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式] 機械質量 通称20 t級	台	1	表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)				名 称	単 位	設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	0.27	特 殊 作 業 員	人	0.39	0.27	運 転 手 (特 殊)	人	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う)
表3. 1 機種を選定																																																																																		
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量																																																																														
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	台	1																																																																														
表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)																																																																																		
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	0.27																																																																															
特 殊 作 業 員	人	0.39	0.27																																																																															
運 転 手 (特 殊)	人	0.39	0.27																																																																															
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																															
表3. 1 機種を選定																																																																																		
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量																																																																														
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式] 機械質量 通称20 t級	台	1																																																																														
表3. 2 施工歩掛 (1台1回当たり)																																																																																		
名 称	単 位	設 置	撤 去																																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	0.27																																																																															
特 殊 作 業 員	人	0.39	0.27																																																																															
運 転 手 (特 殊)	人	0.39	0.27																																																																															
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																																																															
積算上の注意事項				(控え頁) 1／3																																																																														

工 種	安定処理工(自走式土質改良工)
-----	-----------------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																								
		現 行																																																								
現 行		改 正		備 考																																																						
4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。 4－1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><caption>表 4. 1 機種の選定</caption><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>固化材投入、攪拌・土質改良</td><td>自走式土質改良機</td><td>[解砕・固化材混合式]機械質量20 t 級</td><td>台</td><td>1</td></tr><tr><td>改良対象土投入</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³)</td><td>〃</td><td>1</td></tr></table> (注) 1. バックホウ (クローラ型) は、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4－2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。 <table><caption>表 4. 2 日当り編成人員 (人/日)</caption><tr><th>土木一般世話役</th><th>特 殊 作 業 員</th></tr><tr><td>1</td><td>1</td></tr></table> 4－3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。 <table><caption>表 4. 3 日当り作業量 (m³/日)</caption><tr><th>土質分類</th><th>数量</th></tr><tr><td>レキ質土</td><td>375</td></tr><tr><td>砂及び砂質土</td><td>316</td></tr><tr><td>粘性土</td><td>301</td></tr></table> (注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、玉石等 (200mm以上) の除去作業は含まない数量であり、除去作業が必要な場合は、別途計上する。 4－4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。 固化材使用量 = 設計量 × (1 + K)……………式4.1 固化材使用量：地山土量100m³当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m³当り固化材設計添加量 (t) K：ロス率 <table><caption>表 4. 4 ロス率 (K)</caption><tr><td>K</td><td>+0.04</td></tr></table> 4－5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属属器 (ハンマ、カッタ、パドル、ベルトコンベア、フィルタ) の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 <table><caption>表 4. 5 諸雑費率 (%)</caption><tr><td>諸 雑 費 率</td><td>7</td></tr></table> II-1-⑤-6		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t 級	台	1	改良対象土投入	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	1	1	土質分類	数量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	K	+0.04	諸 雑 費 率	7	現行どおり <table><caption>表 4. 1 機種の選定</caption><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>固化材投入、攪拌・土質改良</td><td>自走式土質改良機</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t 級</td><td>台</td><td>1</td></tr><tr><td>改良対象土投入</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m³</td><td>〃</td><td>1</td></tr></table> (注) 1. バックホウ (クローラ型) は、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 現行どおり 4－3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。 <table><caption>表 4. 3 日当り作業量 (m³/日)</caption><tr><th>土質分類</th><th>数量</th></tr><tr><td>レキ質土</td><td>375</td></tr><tr><td>砂及び砂質土</td><td>316</td></tr><tr><td>粘性土</td><td>301</td></tr></table> (注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、玉石等 (200mm以上) の除去作業は含まない数量であり、除去作業が必要な場合は、別途計上する。 現行どおり		作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t 級	台	1	改良対象土投入	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m ³	〃	1	土質分類	数量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う) 記載の変更
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																						
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t 級	台	1																																																						
改良対象土投入	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1																																																						
土木一般世話役	特 殊 作 業 員																																																									
1	1																																																									
土質分類	数量																																																									
レキ質土	375																																																									
砂及び砂質土	316																																																									
粘性土	301																																																									
K	+0.04																																																									
諸 雑 費 率	7																																																									
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																						
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t 級	台	1																																																						
改良対象土投入	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m ³	〃	1																																																						
土質分類	数量																																																									
レキ質土	375																																																									
砂及び砂質土	316																																																									
粘性土	301																																																									
積算上の注意事項				(控え頁) 2/3																																																						

工 種	安定処理工(自走式土質改良工)
-----	-----------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																	
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																															
5. 単価表 (1) 自走式土質改良機設置・撤去 1台1回当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB211710</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級</td><td>日</td><td></td><td>〃 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 土質改良工 100m3 当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB211720</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.2, 表4.3</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>固 化 材</td><td></td><td>t</td><td></td><td>表4.4, 式4.1</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表4.1, 表4.3 機械損料</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) 運転</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³)</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4.5</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) D：日当り施工量 (3) 機械運転単価表 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級</td><td>機-24</td><td>燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) 運転</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3</td><td>機-28</td><td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80</td></tr></table>				施工歩掛コード		WB211710		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	運 転 手 (特 殊)		〃		〃	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	日		〃 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB211720		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³)	〃	100/D	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84	バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80	5. 単価表 (1) 自走式土質改良機設置・撤去 1台1回当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB211710</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級</td><td>日</td><td></td><td>〃 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 土質改良工 100m3 当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB211720</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単 位</td><td>数 量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.2, 表4.3</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>固 化 材</td><td></td><td>t</td><td></td><td>表4.4, 式4.1</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表4.1, 表4.3 機械損料</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) 運転</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>〃 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4.5</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) D：日当り施工量 (3) 機械運転単価表 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td>自走式土質改良機運転</td><td>[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級</td><td>機-24</td><td>燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型) 運転</td><td>超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3</td><td>機-28</td><td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80</td></tr></table>		施工歩掛コード		WB211710		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	運 転 手 (特 殊)		〃		〃	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級	日		〃 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB211720		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	〃	100/D	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84	バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80	記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う)	
施工歩掛コード		WB211710																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																	
運 転 手 (特 殊)		〃		〃																																																																																																																																																																																																	
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	日		〃 機械損料																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																					
施工歩掛コード		WB211720																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																																	
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																																																																	
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式]機械質量20 t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																																	
バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³)	〃	100/D	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																		
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84																																																																																																																																																																																																		
バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80																																																																																																																																																																																																		
施工歩掛コード		WB211710																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																	
運 転 手 (特 殊)		〃		〃																																																																																																																																																																																																	
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級	日		〃 機械損料																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																					
施工歩掛コード		WB211720																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																																	
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																																																																	
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級 通称20 t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																																	
バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	〃	100/D	〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																		
自走式土質改良機運転	[解砕・固化材混合式] 機械質量20 t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量→1.84																																																																																																																																																																																																		
バックホウ (クローラ型) 運転	超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) バケット容量0.8m3	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →106 機械賃料数量→1.80																																																																																																																																																																																																		
II-1-⑤-7																																																																																																																																																																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 3/3																																																																																																																																																																																																	

工 種	土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正										改 正																																																																																																																									
												現 行																																																																																																																									
現 行														改 正				備 考																																																																																																																			
⑥ 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬) 1. 適用範囲 本資料は、土砂（岩塊・玉石混り土含む）の掘削に伴い、バックホウで積込み、不整地運搬車にて土砂を運搬する作業に適用する。 2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 機械搬入 掘削 積込 運搬 機械搬出 (注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 掘削・積込は、「第Ⅱ編第1章土工②土工」による。 図2-1 施工フロー 3. 機種の選定 不整地運搬に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 <table><caption>表3.1 機種を選定</caption><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">不 整 地 運 搬 車</td><td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）7t積</td><td>5,000m³未満</td></tr><tr><td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）11t積</td><td>5,000m³以上</td></tr></table> (注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りの不整地運搬車による取扱い土量（地山土量）である。 3. 不整地運搬車は、賃料とする。 4. 機械の施工歩掛 (1) 日当り運搬量 バックホウで積込み、不整地運搬車で運搬する場合、日当り運搬量は表4.1、表4.2、表4.3及び表4.4による。 <table><caption>表4.1 日当り運搬量(土砂)</caption><tr><th>積込機械・規格</th><th colspan="10">バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.8m³（平積 0.6m³）</th></tr><tr><th>運搬機械・規格</th><th colspan="10">不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積〕</th></tr><tr><th>運搬距離（m）</th><th>40以下</th><th>50以下</th><th>60以下</th><th>80以下</th><th>100以下</th><th>130以下</th><th>170以下</th><th>260以下</th><th>380以下</th><th>800以下</th></tr><tr><th>日当り運搬量（m³）</th><td>280</td><td>267</td><td>243</td><td>217</td><td>188</td><td>160</td><td>133</td><td>104</td><td>76</td><td>48</td></tr></table> Ⅱ-1-⑥-1														機 械 名	規 格	摘 要	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）7t積	5,000m³未満	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）11t積	5,000m³以上	積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.8m³（平積 0.6m³）										運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積〕										運搬距離（m）	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量（m³）	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48	現行どおり 3. 機種の選定 不整地運搬に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 <table><caption>表3.1 機種を選定</caption><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">不 整 地 運 搬 車</td><td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称7t積積</td><td>5,000m³未満</td></tr><tr><td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称11t積積</td><td>5,000m³以上</td></tr></table> (注) 1. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りの不整地運搬車による取扱い土量（地山土量）である。 3. 不整地運搬車は、賃料とする。 4. 機械の施工歩掛 (1) 日当り運搬量 バックホウで積込み、不整地運搬車で運搬する場合、日当り運搬量は表4.1、表4.2、表4.3及び表4.4による。 <table><caption>表4.1 日当り運搬量(土砂)</caption><tr><th>積込機械・規格</th><th colspan="10">バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排出ガス対策型（2014年規制） バック ケット 容量 0.8m3</th></tr><tr><th>運搬機械・規格</th><th colspan="10">不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 通称7t 積 積〕</th></tr><tr><th>運搬距離（m）</th><th>40以下</th><th>50以下</th><th>60以下</th><th>80以下</th><th>100以下</th><th>130以下</th><th>170以下</th><th>260以下</th><th>380以下</th><th>800以下</th></tr><tr><th>日当り運搬量（m³）</th><td>280</td><td>267</td><td>243</td><td>217</td><td>188</td><td>160</td><td>133</td><td>104</td><td>76</td><td>48</td></tr></table>														機 械 名	規 格	摘 要	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称7t積 積	5,000m³未満	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称11t積 積	5,000m³以上	積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排出ガス対策型（2014年規制） バック ケット 容量 0.8m3										運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 通称7t 積 積 〕										運搬距離（m）	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量（m³）	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48	記載の変更	
機 械 名	規 格	摘 要																																																																																																																																			
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）7t積	5,000m³未満																																																																																																																																			
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制）11t積	5,000m³以上																																																																																																																																			
積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.8m³（平積 0.6m³）																																																																																																																																				
運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 7t 積〕																																																																																																																																				
運搬距離（m）	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																											
日当り運搬量（m³）	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48																																																																																																																											
機 械 名	規 格	摘 要																																																																																																																																			
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称7t積 積	5,000m³未満																																																																																																																																			
	クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（2014年規制） 通称11t積 積	5,000m³以上																																																																																																																																			
積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排出ガス対策型（2014年規制） バック ケット 容量 0.8m3																																																																																																																																				
運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(2014年規制) 通称7t 積 積 〕																																																																																																																																				
運搬距離（m）	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																											
日当り運搬量（m³）	280	267	243	217	188	160	133	104	76	48																																																																																																																											
積算上の注意事項														(控え頁)																																																																																																																							
														1／5																																																																																																																							

積算上の注意事項

（控え頁）